

# AI & MAI



# VI

R-18

※ 話を前に折り返し。姉妹は天界の神々の闘いに巻き込まれていくのだから。  
 「天界」のイメージに關しては、"見せ方に悩みました。やはり、多くの作品で描かれている「雲の上の浮城大陸」のイメージが一番（くり返すのだから）。そこにあるのは天女の楽園などではなく、神夜による均衡が崩れ、"淫黙"の跋扈する「地獄絵図」になっている...という。描きたいのはこの「終末の世界観」だから。まずはこの部分をきちんとお伝えしなければ...と思いました。  
 なのと、今回は主軸である亜衣の目線を通し、読んでいら、いる方達にお伝えする...  
 という形に致しました。

なんせもう一つ、後半部分のストーリーの要となるキアラ（ツレ）とツレ（十六夜・十六夜）の双子の姉妹が登場します。やはり、双子...言うこと、天津の姉妹の対となるキアラ...と読者の前に感情移入し、負をやるように...という狙いがあります。

現時点において唯一、彼女と自角以上に渡り合えるキアラなのと、ドラマチックな戦闘シーンにおいて重要な役どころになっています。"淫戦聖戦"の作品観として、やはり、この部分でしっかりと描くこと、亜衣も麻衣も皆様に愛されるキアラ...にしたい...という所があるの...

もちろん、それ以外のところの描きも大事なのだから、この部分も骨子部分を大切にしたいです。やはり天界の姉妹も皆様に愛されるキアラでなければ意味がないの...

すべからず常識を超えた世界で、姉妹は過酷な運命に翻弄されていくのだから、それをも希望だけ持てることなく闘い、いかに欲しい...の...



天津重成の天神子守衆 宗主引継の儀が行われぬ日  
淫魔の王、月詠の使いを名乗る魔物が姿を現す

変身、七閻の姉妹であつたが、その強大な力の前に屈してしまつ  
辱めを受けける姉妹を救つた為、身代わりとなる美點。

新す術もなく見守る、かない姉妹の前に突如として現れたのは

天界の巫女、名を鶺鴒。彼女はその刃にて魔物を圧倒する

時を同じくして、人々の賑わう夜の街に、巫の権化、月詠、がその姿を現す  
恐怖で人々の心を支配して行く月詠。 ぐ、ぐ、その毒牙は

天津の姉妹に及ぶ

人々の命を昏にされ、月詠の命ずるままに恥辱を強要される

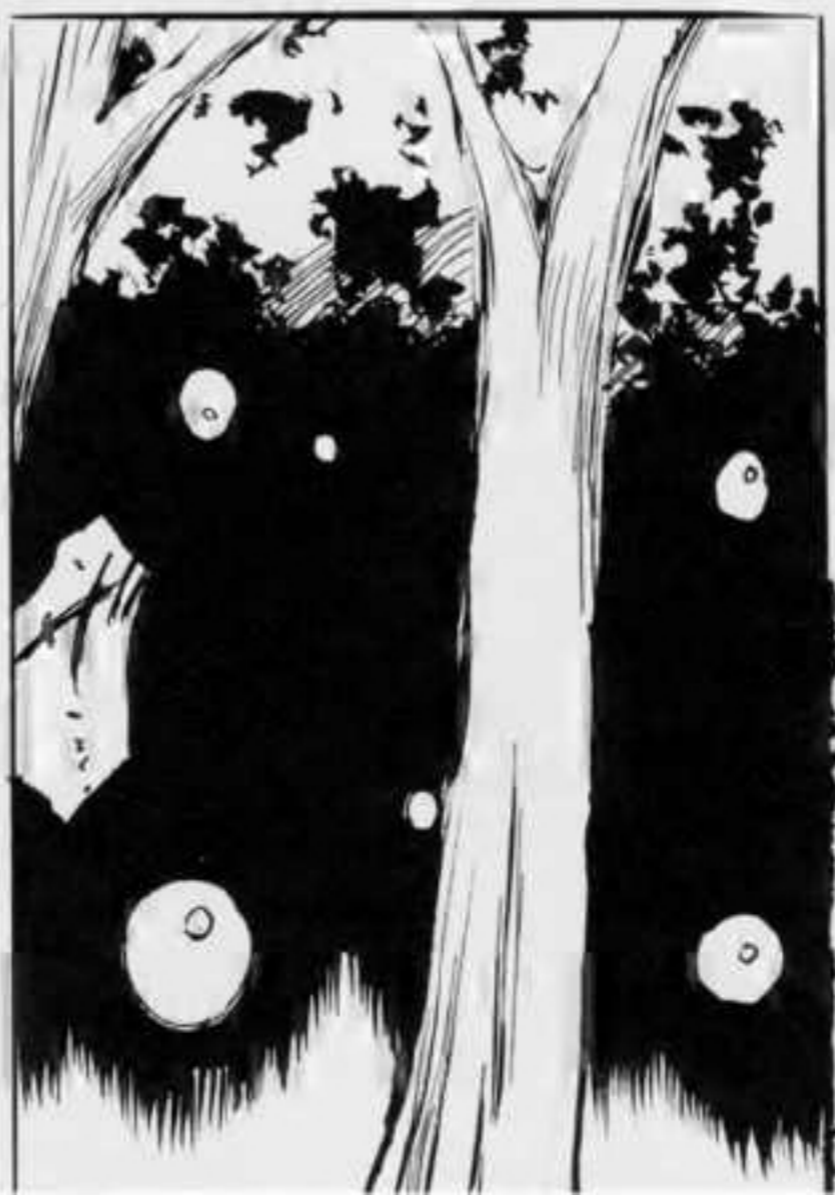
姉妹。 だが、月詠は約束を反古にし、街を破壊した後、

姉妹を異世界の地へと送り込む……

更なる過酷な運命に翻弄される

天津の姉妹、果たしてこの迷流に打ち勝つことは

出来るのか……

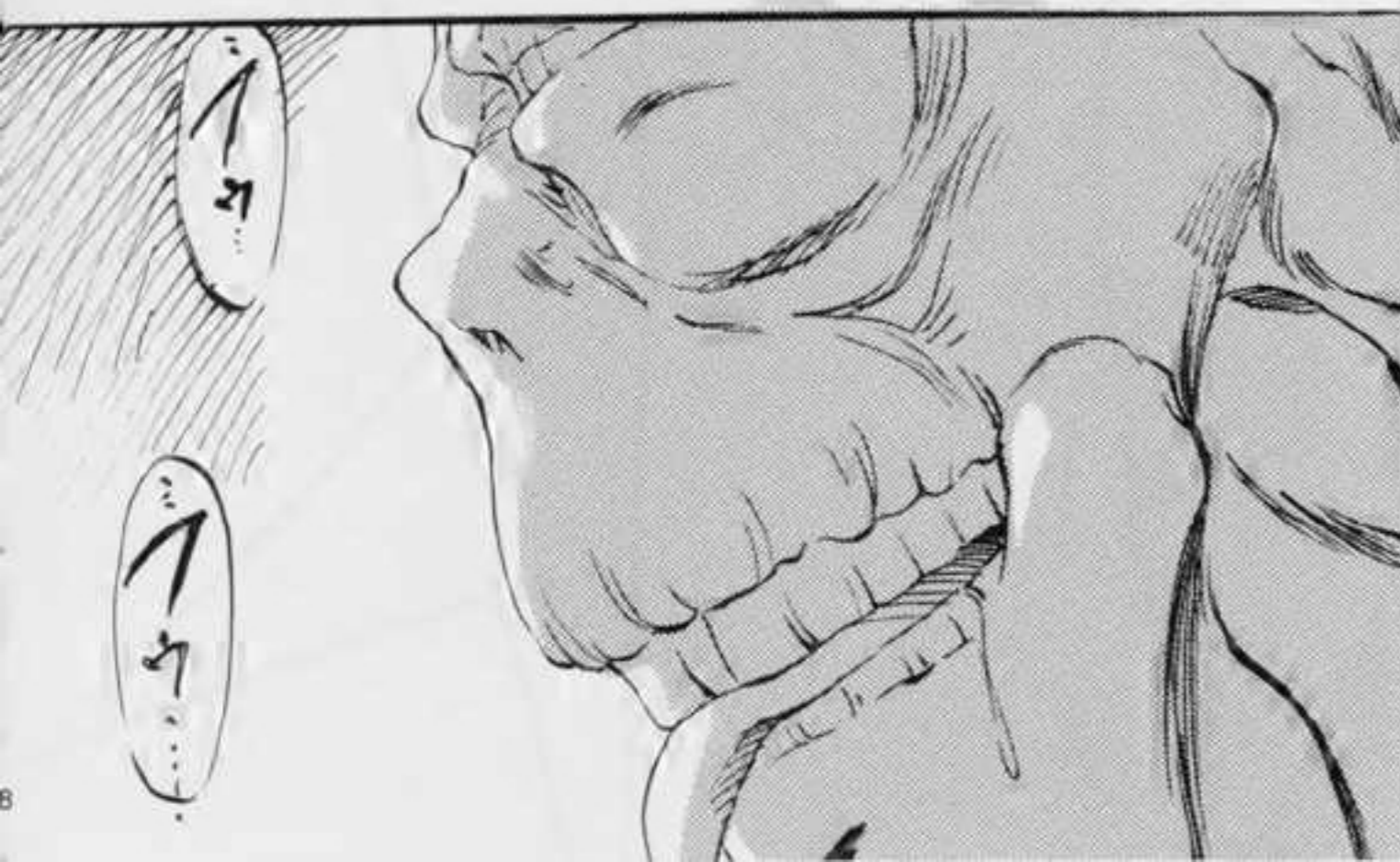




Handwritten notes in the top right corner, possibly including the name 'Shinji' and other illegible characters.

Handwritten annotations, possibly '4/1' and a small 'A'.







「...また...自心... あり...!!」

「オシオ...」





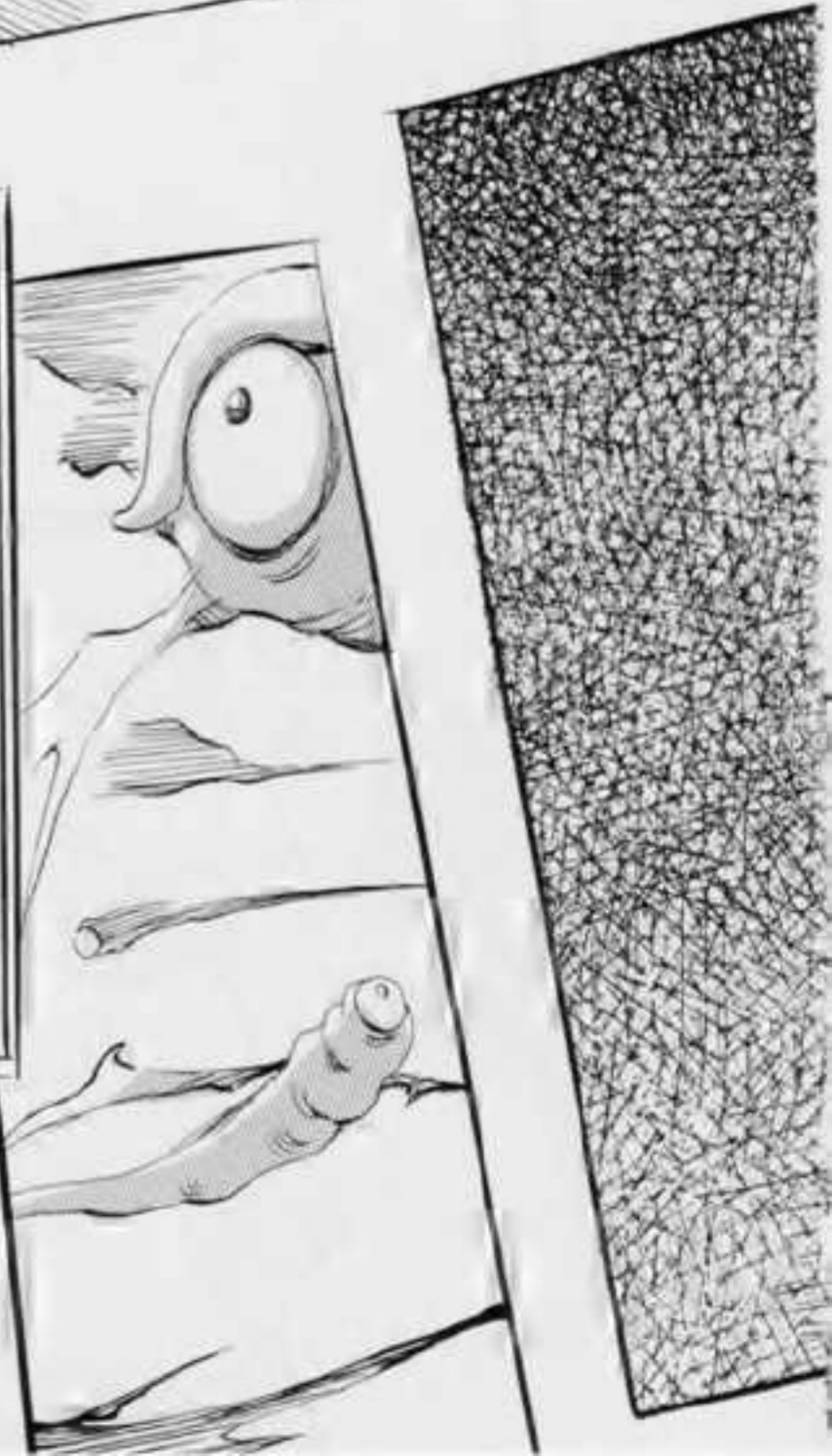


傷口が癒える...  
おそろい... 浄化の力か  
まだない...!!

あつち

天津亞衣の一方  
この世界は...

悪夢か... 現実か...









んは物

Secret

んは物

んは物

おんは物  
おんは物  
おんは物

おんは物

おんは物

おんは物

おんは物

おんは物





お母さん

お母さん

お母さん

お母さん

お母さん









…  
麻衣  
…

ここは、神々の住まう  
国である



人々が憧れ、畏怖する  
天上の世界だ...

…だが…  
神と魔の均衡は崩れ

今は魔物達の政変すら  
地獄へ変わり果れた…



…能く助けを致さぬよ

…







「恐ろしいはなりました  
……!!」

強を心を持つ  
は古向かうの心……!!

〔A1&MA1 ~天界編~設定集〕

※いよいよ天界心の戦いが始まる。と言うことで、神と魔の戦いも、ここから本番。と言う感じに  
とらえています。マゼス心は、いよいよ新世界に乗り込んだ所になるの心(ようか)…。  
すべしお、超弟的有空間心。姉妹は果たして、いかにして運命を切り開くのか…。  
楽しんでお祈りですわ。

いざよひ  
〔十六夜〕

※妹、十六夜(いざよひ)と共に  
美甘達を先導する存在。  
手持ち武器は亜衣と同じ弓矢ですが、  
込める退魔の力にかなり遠くまで  
強いです。  
性格も亜衣に似ていますが、もに  
固苦しい感じにですわ。



※以前発表させて頂いたものは、  
姉妹のものをイメージしたものの、たまたまの  
心で、おれたて大きな変化は出ない  
の心、おツネ月等を起してリライトして  
おきた。亜衣の腹おは黒心ですが、  
こちらはイマ・ジヤク、の青心ですわ。

いざよ  
〔十六夜〕

※こちらの方けもう、以前のものは影毛形はかくなり  
ました。姉に亜衣に似た帯回気な感じ、妹も  
麻衣に似ている方がどうかは生まれる、と  
思いました。何れこの衣装が似合、いろ  
ごうの心丈さか、た心すね(笑):

※最初は「オカッパ頭」で進めいましてが、  
前髪を遊ばせし、もう少し麻衣に近づけて  
おきました。





【トコロ】

※淫魔界に巣食う淫獣。神夜に於  
 淫魔界へのゲートを塞いでいた「天の岩戸」  
 が破られ、天界に解き放たれた。  
 ※巨人との絡みはなかなかな…と  
 思いつきました。

上半身同士がくっついていて、垂衣を  
 上下から責める…おたかなごを  
 考えていてこのデザインに行きつ  
 ました。男根とどうするか…  
 と考えた時に、舌を變形させる  
 ことを思いつきました。



【淫獣達】

※おたかなごを喰うためにこの頭になく、  
 種類による体行為の後に喰らう奴をいす。  
 一匹ずつは天女達に敵、また人間、徒党を  
 組んで襲って来る。これにたかなご不快になる  
 ようなデザインを目指して考えました  
 エグイの量産機×進軍の巨人のように、身ぶりも  
 人間の歯がみを出している所が不気味に  
 感じろかな…と言ふ事に最近気付きました。



# ANIMAL & MIAIMII



〔奥 付〕

〔発 行〕

太陽出版株式会社

〔発行日〕

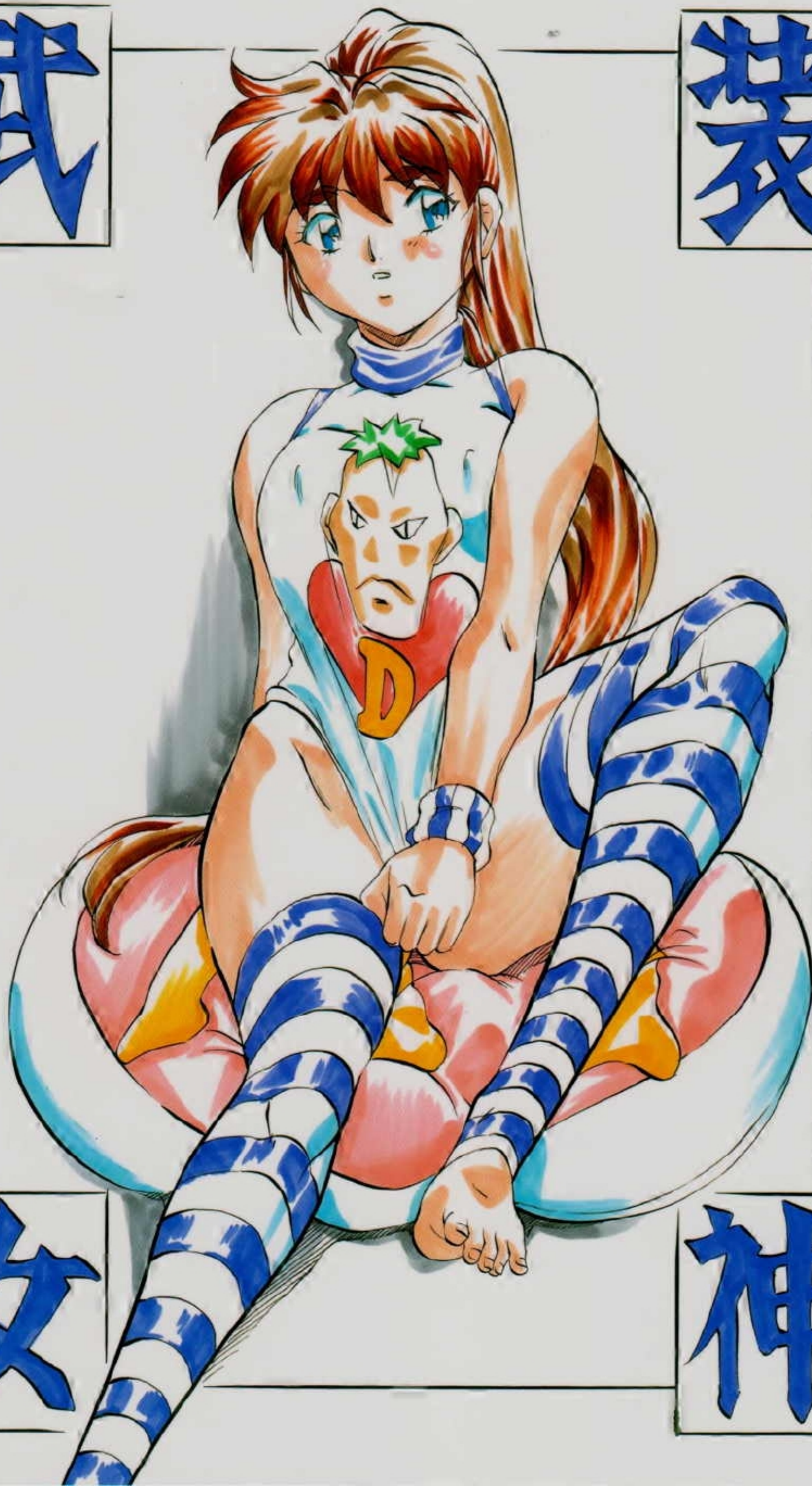
28年 8月 20日

〔著〕

神無月 休人存

武

装



女

神